



長野県下高井農林高等学校  
TEL:0269-82-3115

令和7年度

# 農林だより

11月号



QRコードから  
ホームページにアクセス!

## 収穫祭

11月7日、令和7年度収穫祭を実施いたしました。収穫祭とは、収穫までの労をねぎらい、収穫を喜び、収穫に感謝し、そして、「食べること」「生きること」「命」について考える催しです。式典では学校長挨拶の後、農場主任による農場報告と、生徒の実績発表を行い、農作物や学びの収穫を祝いました。

続いて、「未来へつなぐ『食』と『環境』」と題して、関東農政局長野県拠点から来校された地方参事官室農政推進官の清水浩樹様に記念講演を行っていただき、農水省が勧める「みどりの食料システム戦略」についてご教授いただきました。

昼食の時間には、各ホームルーム教室において、本校産の農作物を使った赤飯と豚汁をいただき、午後は、畜舎横にある畜魂碑前で畜魂供養を行いました。食べること、生きること、命について考える一日となりました。



## 修学旅行

10月28日から3泊4日の日程で、2年生は広島・関西方面へ修学旅行に行きました。

文化や歴史、国際理解を学ぶために、関係する施設や史跡などを巡ることと、その中で計画性や自主性、協調性を養い、学年及びクラスの仲間との親睦を図ることが目的です。

広島での平和記念公園や厳島神社での学習、神戸のSDGs研修、大阪のUSJや京都での班行動の観光など、有意義な時間を過ごしました。



## シブガキ応援隊

クマによる被害が連日報じられる中、環境創造コース2年は“シブガキ応援隊2025”を結成しました。隊名はクマの誘因物質である柿を収穫し出沒対策とすることに由来します。

同隊は、クマの生態や出沒・被害状況について講義を受けた後、木島平村和栗地区の柿を収穫し、山林と人里との境界線（緩衝帯）を除草整備しました。これらの取り組みはクマを人里に寄せ付けないための対策です。

また、獣道やクマの隠れ家になりそうな場所が除草によりきれいに整備されました。

## 下高井農林 Life Log



2年生の修学旅行初日と同日、1年生は課外授業として松代大本営地下壕を見学しました。来年の修学旅行に広島で行う平和学習の事前学習として、地域の戦争遺跡から平和について学ぶことが今回の目的です。

戦時中どのような目的でこの地下壕がつくられ、どのような人が犠牲になったのか、生徒は、ガイドさんの話を真剣に聞きながら、地下壕に残された爪痕から、当時の様子を考えました。